

一般質問

18人の議員が一般質問を行いました。その中から一部の質問・答弁の要旨をお知らせします。議員名の横のコードを読み込むと、インターネットで一般質問の様子を閲覧できます。

観光・交流のまちづくり

高田 重信（富山市議会自由民主党）



問 北陸デスティネーションキャンペーン^(*)等を生かして誘客を図る取り組みは。

答 北陸新幹線の敦賀延伸によりアクセスが向上する中京圏や関西圏をターゲットとし、誘客を図ることが重要であると考えている。

今夏には、人流が多くPR効果の高い大阪駅において金沢市・福井市と連携したPRイベントを行うとともに、今秋には、県内5市町村による大阪市での共同PRを実施する予定である。キャンペーンによる盛り上がりを一時的なものとしないよう、県や周辺都市等と連携しながら観光客の誘致拡大に努めたい。（商工労働部長）

【質問項目】

- ▼第2次富山市総合計画後期基本計画の「ネクストステージ重点プロジェクト」
- ▼防災介助士の普及 ▼地震被害の対応 ▼観光・交流のまちづくり
- ▼ガラスの街とやまに関する広報活動 ▼多文化共生のまちづくりの推進

※北陸デスティネーションキャンペーン…JR6社と北陸3県等による日本最大規模の観光キャンペーン

大型農地整備

押田 大祐（自由民主党）



問 6年度取り組む「未来の農業担い手育成プロジェクト事業」の内容は。

答 全国初の次世代農業促進型として水橋地区で進められている国営農地再編整備事業を、子どもたちに実際に体験してもらうことで、次世代の農業に関心を持ってもらい、将来の農業の担い手を確保することを目指す事業である。具体的には、大区画化された農地の現場見学、スマート農機の実演見学、収穫体験などを行う予定としている。6年度は水橋地区の小学校を対象とし、将来的には、市内全域の小学校を対象にしたいと考えている。（農林水産部長）

【質問項目】

- ▼災害時における避難所開設 ▼大型農地整備



下水道施設の耐震化

高原 譲（富山市議会自由民主党）



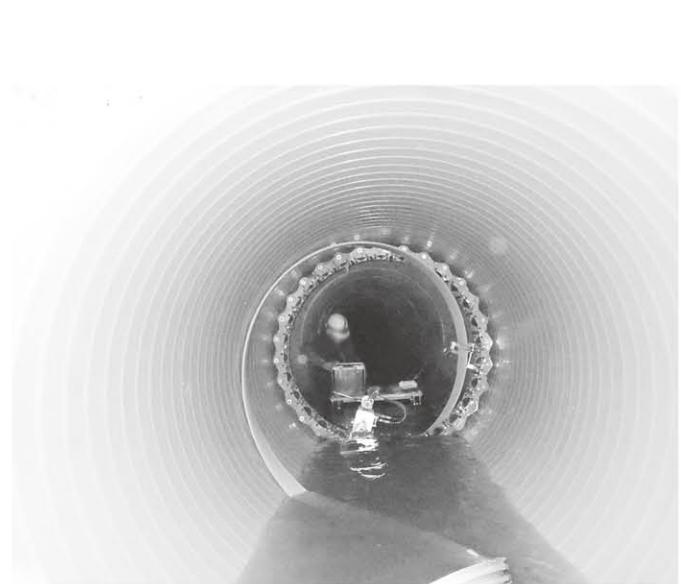
問 令和6年能登半島地震で被災した下水道施設に対する今後の対応は。また、耐震化に向けた取り組みは。

答 被災した下水道施設では、今後テレビカメラを用いた詳細調査が完了した後、国の災害査定を踏まえ、災害復旧事業により詳細設計を経て、敷設替えなどによる機能の復旧を図るよう対応したい。

これまで耐震化を進めてきた施設では被害が確認されておらず、引き続き計画的に耐震化を進めるとともに、事業継続計画の見直しや施設の緊急点検訓練を定期的に行うなど、総合的な地震対策を進めたい。（上下水道局長）

【質問項目】

- ▼令和6年能登半島地震における他都市への応援 ▼下水道施設の耐震化
- ▼クマ対策 ▼スマート農業の現状と今後の展開
- ▼選ばれるまちづくり事業



下水道管の耐震化工事（管更生をしている）の様子

電子回覧板

田辺 裕三（富山市議会自由民主党）



問 電子回覧板を導入している町内会などで、1月の能登半島地震発生時に災害モードに切り替え安否確認等が行われたと聞くが、その活用事例は。

答 町内会住民の安否確認や道路等の被害状況の把握など、それぞれの町内会等が電子回覧板で情報発信された。また利用者自らが撮影した被害状況等が分かる写真データを共有された事例もあると聞いています。大規模災害時は、電子回覧板による即時の情報発信で避難者の不安も和らいだと聞き、情報共有ツールとして電子回覧板が有効活用されたと再認識した。（市民生活部長）

【質問項目】

- ▼電子回覧板 ▼超高齢社会における健康づくり
- ▼新規事業の「移住者受入促進事業」 ▼地域ふれあい活動支援事業

中山間における小学校の存在意義 泉 英之（自由民主党）



問 学校再編に係る教育委員会の判断は、教育分野での一つの提案と位置付け、市長部局が再度協議すべきと考えるが、見解は。



答 これまでタウンミーティング等に出席し、学校再編の対象校がある地域の皆さまのご懸念を聞く一方で、子どもたちに多様な価値観に触れてほしいといった保護者の方々からの声も聞いている。私としては、地域の将来を見据えた学校再編の議論の末に住民の間に新たな一体感が生まれることを期待とともに、教育委員会だけで対応できることについては、市長部局も一緒に取り組みたいと考えている。（市長）

【質問項目】
▼スマートシティ政策におけるDXの取り組み
▼中山間における小学校の存在意義

主体性の育みと教育改革

織田 伸一（富山市議会自由民主党）



問 アルバ・エデュ（※）の教育プログラムの導入状況と取り組み、その成果は。



答 「主体性のある子どもの育成」の実現に向け、話す力等を育むために4年度から山室小学校を拠点校にアルバ・エデュの教育プログラムを取り入れた。内容はアルバ・エデュ講師による教員研修と子どもたちにプレゼンテーション能力向上を図る授業をするほか、講義等の収録動画を市内全小中学校に配信した。拠点校からは全国学力・学習状況調査の質問紙調査で肯定的な回答が多く見られた等の報告を受けており、引き続き取り組みたい。（教育長）

【質問項目】
▼主体性の育みと教育改革 ▼英語教育

※アルバ・エデュ…公教育への教員研修導入を通じて心理的安全性のある学級経営を助け、一人の子どもも取り残さず「話す力」が高められるよう活動している一般社団法人。

ノーネクタイの推進

岡部 享（立憲民主市民の会）



問 TPOに配慮した一定の基準の下、通年の「ノーネクタイ」の取り組みが環境省や全国の自治体で進められていることから、本市においても推進すべきでは。



答 近年の猛暑等の異常気象に見られるように地球温暖化が一段と進行する中、県内10市のうち7市が勤務時間中における職員のノーネクタイを、4年度または5年度から通年実施しており、県も5年度から開始した。ゼロカーボンシティを表明している本市としては、こうした状況等も踏まえ、職員のノーネクタイの通年実施に向けて、今後検討していきたい。（企画管理部長）

【質問項目】
▼富山市民意識調査
▼令和6年能登半島地震における課題と自主防災組織の活動
▼奥田ビルの現状と今後の対応 ▼ノーネクタイの推進

防災対策

松井 桂将（公明党）



問 指定避難所におけるマンホールトイレの設置状況と今後の取り組みは。



答 平成28年度よりマンホールトイレの整備を進めており2月現在の整備状況として、まちなか総合ケアセンター、新庄小学校、舞台芸術パーク、倉垣小学校、奥田北小学校、奥田小学校の6カ所に合計52基を整備しており、現在、堀川小学校に10基、整備を進めている。都市マスタープランで定める市内14ブロックに対し、各ブロック1カ所10基ずつを目標として、地域バランスにも配慮しながら計画的かつ着実に整備を進めたい。（防災危機管理部長）

【質問項目】
▼防災対策 ▼高齢者支援（認知症施策）

鉄道駅周辺のまちづくり

飯山 勝彦（富山市議会自由民主党）



問 今後継続して鉄道駅周辺のまちづくりを進めていく必要があると見えるが、見解は。



答 鉄道駅周辺のまちづくりを全市的に進めることは、本市のコンパクトなまちづくりの骨格となる重要な取り組みであることから、水橋駅周辺と速星駅周辺を住居系の土地利用を図る市街化区域への編入希望箇所として県に回答した。呉羽駅周辺などのような地域の拠点となる新たなまちの姿を、他の鉄道駅周辺においても官民連携により形成していくことで、持続可能な都市の実現につなげたい。（活力都市創造部長）

【質問項目】
▼富山市民球場アルペンスタジアム ▼鉄道駅周辺のまちづくり
▼富山駅周辺整備 ▼災害発生時の消防局の対応



6年3月22日から供用を開始した呉羽駅北口改札

退職自衛官等の市内企業就職支援

久保 大憲（自由民主党）



問 1人でも多くの退職自衛官等に本市や本市の企業を選んでもらえるように取り組むべきと考えるが、見解は。



答 退職される自衛官の方に市内企業に就職していただくことは、即戦力となる優秀な人材を本市に呼び込むことにつながるため、取り組みの一つとして、例えば、県内外の自衛官の方々に対し、本市の強みである子育て環境や教育など、都市の総合力をPRすることも考えられる。まずは「自衛隊富山地方協力本部」と連携し、自衛官の皆さまのニーズの把握や情報発信の方法も含め、検討していきたい。（商工労働部長）

【質問項目】

- ▼人事評価の活用 ▼市職員の予備自衛官補試験の受験勧奨
- ▼退職自衛官等の職員採用 ▼退職自衛官等の市内企業就職支援

介護保険、障害者施策

吉田 修（日本共産党）



問 住宅改修の費用および福祉用具等の支給の償還払いについて、受領委任払いに変更することを求めるが、見解は。



答 介護保険制度においては、「住宅改修費」および「福祉用具購入費」は、原則償還払いに支給することとなっている。また、受領委任払いの導入には、介護保険事務処理システムの改修が必要になることなどから、現在本市では償還払いをしているが、今後、他都市の状況などを参考に調査・研究していくと考えている。

（福祉保健部長）

【質問項目】

- ▼介護保険、障害者施策 ▼小中学校の学校給食費の無償化
- ▼生活保護の「裁判」

公立保育所の民営化

橋本 雅雄（会派 誠政）



問 今後の市立保育施設の民営化について、市長の考えは。



答 民営化で延長保育や休日保育を実施する施設が増えるなど保育サービスの拡充が図られた。本市の市立施設の割合は33.1%で中核市平均の17.6%より高いことから、「民営化対象保育所選定基準」を満たし事業を安定的に継続して運営できる施設があれば、今後も民営化を進めたいと考えている。引き続き、保育施設を利用する子どもと保護者に配慮し「こどもまんなか社会」実現の視点で保育内容、環境のより一層の充実に向け取り組みたい。（市長）

【質問項目】

- ▼公立保育所の民営化

富山市の福祉避難所

澤田 和秀（自由民主党）



問 一般の避難所と福祉避難所の開設意義は。



答 本市では、一般の避難所は市災害対策本部が開設を決定し、開設を担当する市職員に指示した上で市職員が開設する。一般的の避難所に避難した避難者のうち高齢者や障害者等の要配慮者を受け入れる福祉避難所については、あらかじめ福祉避難所の設置運営に関する協定を締結した施設のうち、災害時に市災害対策本部から福祉避難所開設を要請し、施設の被災状況等を踏まえ、受け入れを了承いただいた施設に要配慮者とその家族を移送する。（防災危機管理部長）

【質問項目】

- ▼大沢野・細入地域におけるコミュニティバスとシルバータクシーの運行
- ▼富山市の福祉避難所

本市における公共交通機関

藤田 克樹（自由民主党）



問 JR高山本線の全線開通90周年は大事な節目であると考えるが、見解は。



答 高山本線は、本市が進める「公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」において重要な公共交通軸として位置付けており、私自身も大変思い出深く愛着のある路線である。本市では全線開通90周年にあわせ、高山本線強化促進同盟会が企画される記念事業と連携し、富山駅での記念式典や、沿線駅での高山本線に関する企画展示などを開催することで、沿線のマイレール意識の醸成を図り、高山本線の活性化につなげたいと考えている。（市長）

【質問項目】

- ▼富山市の農家がつくったお米で元気に育ってね！キャンペーン
- ▼本市における公共交通機関 ▼本市における人口推移と財政
- ▼本市への移住

令和6年度介護報酬改定

東 篤（立憲民主市民の会）



問 介護報酬改定後、経営が厳しくなった訪問介護事業者が事業を継続できるよう、本市として何らかの助成をする、あるいは県や国に助成を要請するべきでは。



答 今回の報酬改定には一定の配慮がなされていると考えている。改定での訪問介護事業者への影響は一概に言えないこともあり、新しい報酬単価でのサービス提供が始まっていない今の時点では、市独自の助成制度を設けることは考えていない。今後、介護報酬が地域やサービスの実態とかけ離れた場合等は、適切な報酬が設定されるよう国へ要望していきたい。（福祉保健部長）

【質問項目】

- ▼スマートシティ政策の推進 ▼防災対策の強化
- ▼令和6年度介護報酬改定

家庭ごみ有料化検討事業

江西 照康（自由民主党）



問 家庭ごみ有料化検討事業について、市民への説明が不足していると考えるが、市長の見解は。



答 ごみを処理するには多額の費用がかかりことや、少しでもごみを減量化して将来世代に負担を残さないようにすることは私も共通の認識である。有料化は、私たちが排出しているごみの処理経費の一部を、私たちが負担しようということが根本にあり、このことを認識して議論していきたい。また、生活弱者の方への配慮など、市民の皆さんに丁寧に説明して理解していただくことが大事であると考えている。（市長）

【質問項目】

▼市営住宅の L E D 化 ▼家庭ごみ有料化検討事業



ごみ減量化施策の1つとして、6年4月よりプラスチック資源一括回収がスタート

災害時におけるガソリンスタンドの役割と災害協定

大島 満（政策フォーラム32）



問 災害時に石油燃料の優先的供給を受けるための災害協定の締結状況および市独自の災害協定締結の予定は。



答 県は県石油商業組合と、県下市町村にも効果が及ぶ協定を締結しており、石油連盟とも重要施設への燃料供給に関する覚書を締結している。令和6年能登半島地震では県石油業協同組合と連携し避難所9カ所に灯油を配達したが、さらなる大規模災害の発生時に一般利用者に優先して石油燃料等の供給を受ける必要が生じることも考えられるため、市独自の新たな協定の締結も検討していきたい。（防災危機管理部長）

【質問項目】

▼災害時におけるガソリンスタンドの役割と災害協定
▼税務事務等 ▼本市の芸術文化

令和6年能登半島地震の被害対策および今後の防災対策

赤星 ゆかり（日本共産党）



問 災害時のトイレ問題は命と健康に直結する。バリアフリーで洋式・水洗の個室を備えたトイレトレーラーの導入を提案するが、見解は。



答 市では、簡易トイレの備蓄やマンホールトイレの整備を進めつつ、家庭用備蓄品として簡易トイレの重要性を啓発する等、自助・共助の取り組みも含めたトイレ確保対策を進めている。トイレトレーラーは、被災地でニーズが高く有効活用されており本市のトイレ確保対策の一つの選択肢として他の対策とのバランスにも配慮して調査・研究していきたい。（防災危機管理部長）

【質問項目】

▼令和6年能登半島地震の被害対策および今後の防災対策
▼学校給食 ▼南富山駅周辺のまちづくり

請願・陳情（市政への要望・意見）の提出

請願書（議員の紹介あり）・陳情書（議員の紹介なし）を提出される方は、次の要領でお出しください。

- ① 請願・陳情の趣旨を具体的に記載してください。
- ② 提出年月日、提出者の住所および氏名（法人の場合は名称と所在地、代表者名）を記載し、署名または記名押印の上、議長宛てに提出してください（署名の場合は押印が不要です）。
- ③ 請願書の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- ④ 定例会開会日の正午までに提出されたものを、その定例会で審査・処理しています。

【お問い合わせ】 議会事務局 議事調査課
TEL 443-2158

※議員の連絡先は、富山市議会のホームページでご覧いただけます。

請願（陳情）の書式例

〈表紙〉

○○○に関する請願書

（陳情書）

紹介議員
(陳情書には不要)

○○○
(署名または記名押印)

〈本文〉

○○○に関する請願書

（陳情）

1：趣旨
2：理由

年 月 日

請願（陳情）者

住所

氏名

（宛先）富山市議会議長